



アミール・ツアルファティ
[2024年10月1日 ニュース速報]
<https://youtu.be/yC7HkMYnJu4>



皆さん、シャローム、おはようございます。ここガリラヤでは太陽がもうすぐ昇ります。そして、ニュース速報です。まだ知らない人のために、イスラエルは数時間前、レバノン南部への地上侵攻を開始しました。これは「ノーザンアローズ作戦」の一環で、これは北部の国境から危険を取り除くための、私たちの取り組みの一環で

す。そして、住民を家に帰らせるためです。

皆さんが接続するのを待って、最近の出来事について、最新情報をお伝えします。なぜなら、私たちは現在、レバノン情勢においてヒズボラと戦争状態にあって、CONNECT に行って正式に中東アップデートをできない可能性がありますから。しかし、最新情報をお知らせしたいと思います。まだTelegram で私をフォローしていない方は、北部での非常に大きな緊張の高まりを知らないかもしれません。そして、ご存じのとおり、イスラエルはもはやレバノンでの活動を控えていません。確か、2週間前だったと思いますが、それが始まりました。今日、つまり2週間前の今日、ポケベルが鳴り始め、そして翌日には、無線機が爆発し始めました。そしてその数日後、ベイルート南部のダヒエ地区にて、ヒズボラの司令官集団の最も重要な排除を行い、そしてもちろん、ベスト中のベスト、レバノン南部から北部まで大規模な空爆作戦の後、ナスララを含む、ヒズボラの最高司令部全員の排除が金曜日に起こりました。それ以来、イスラエルはあらゆる場所で敵を攻撃し続けています。至る所です。ダマスカス、シリア国内の他の場所、そしてもちろんレバノン、しかし、2日前の時点では、イエメンのフーシ派まで。

次は第2段階に移ります。そして第2段階では、我々の軍隊と戦車を南レバノンに送り、そして、ヒズボラが10月7日のようなガリラヤ侵攻を実行する能力を排除します。皆さん、理解してください。10月7日は、ハマスの考えではなく、もともと、それはヒズボラのアイデアでした。ヒズボラは、そのような出来事に備えて準備と訓練を行ってきたのです。ですから、元々はガザ地区ではなく、ガリラヤのはずでした。ヒズボラは、ラドワン部隊と呼ばれる巨大な部隊を編成し、その任務を遂行するために、彼らを非常に注意深く訓練しました。彼らは、彼らを完全武装させ、よく訓練し、そして武器以外にも、彼らは地下に何百ものトンネルを掘っていました。北でイスラエルを奇襲し、ガリラヤを占領するためです。ヒズボラは、それを発表し、ヒズボラは、そのために訓練し、ヒズボラは、それを誇りに思っていたのです。ハマスはそれに気づいて、そしてハマスは、それを自分の手柄にしたくて、そして彼らは、それを実行しました。10月7日が来て、彼らはヒズボラから手柄を奪いました。そしてヒズボラは、意に反してこの戦争に引きずり込まれました。なぜなら、ヒズボラこそが、これらすべてを成し遂げて賞賛を受けたかったのです。そして、ヒズボラには、今、10月7日の攻撃を実行する能力が残されています。しかし、イスラエルはすでに厳戒態勢を敷き、準備を整えています。だから、彼らは、もう私たちに奇襲をかけることができなかつたのです。それ以来、もちろん、私たちは彼らの指揮統制機能のほとんどを破壊しました。最高司令官は全員排除されました。しかし、ラドワン軍と、他のヒズボラのテロリストが、レバノン全土で数万人居り、そして、何万もの武器とロケットが、現在でもさまざまな場所に保管されています。対戦車ミサイル、対空ミサイル。

さて昨夜、というか、アメリカの皆さんにとっては、夜ですが、しかし、私たちにとっては、もう朝で、今は10月1日です。そして、こちらの昨夜、つまり皆さんにとっては数時間前、我々は、ベイルートで対空ロケット弾と対艦ロケット弾を保管していた建物をいくつか破壊しました。ですから、我々は、ヒズボラの標的を攻撃して、ヒズボラが我々の軍隊に打撃を与える能力を破壊しています。私たちは、知っている限りのあらゆるターゲットを体系的に排除しています。皆さん、イスラエルは、レバノンとの戦争に向けて、十分な準備と訓練を行って来ました。なぜか？なぜなら、その戦争こそが、私たちが戦うものだとして認識していたからです。私たちは、ガザを無視しました。我々は、ハマスを過小評価していました。私たちは、彼らが何か大なることを成し遂げるとは思っていませんでした。私たちは、レバノンの人的資源の確保に数十億ドルを投資しました。だからこそ、私たちは今、大成

功を収めているのです。なぜなら、私たちはレバノン全土で、おそらく、2万の異なる標的で構成されるターゲットバンクを運用しています。だから私たちは知っているのです。そして私たちは、ここ数年間、目標として掲げられてきた同じ家を追跡しています。私たちは各ターゲットについて、すべてを知っています。そして、新しいターゲットが見つかったら、そのターゲットを追加し、そのターゲットの追跡を開始します。ですから、今、私たちが破壊するものはすべて、承認され、私たちがここ数年間追いつけてきた目標です。

繰り返しますが、私たちは、この種の戦争に十分な装備と準備ができています。これが、私たちが戦わなければならないと思っていた戦争だったのです。そして10月7日が来て、南部で私たちを驚かせました。ちなみに、10月7日の朝も、イスラエルは依然として、ハマスが発射しているロケット弾は、来たるべきヒズボラの侵攻に対する陽動作戦に過ぎないと確信していたのです。侵略は北から来ると考えて、最初の特殊部隊は、実際に北へ空輸されました。それほど私たちは、北アリーナにこだわっていたのです。そして、それほど私たちは、ハマスと、そこでの人間諜報を無視していたのです。そして、ハマスに関しては、私たちは彼らを過小評価していたため、まったくの無知でした。私たちは、彼らを見下していました。私たちは思っていたのです。「彼らはパレスチナ人だ。彼らに何ができるのか?彼らはヒズボラではない。」

ええ、ハマスはほぼ完全に粉砕されました。ここ数ヶ月、ハマスの指導者たちから何も聞こえて来ません。彼らは死んでいたかもしれません。そして今度は、北部を処理する時です。現在、私たちは、レバノン全土で組織的に武器を破壊しています。私たちは、シリアからレバノンへの密輸ルートを破壊しています。私たちはレバノン全土の武器、ドローン、ロケットの製造施設を破壊しています。しかし、空から破壊できないものが、一つだけあります。それはもちろん、地下トンネルです。そのためには、戦車と歩兵を率いて突入しなければなりません。トンネルを見つけて、トンネルの中に入り、トンネルを一掃しなければなりません。そして爆発させて破壊するのです。それを、我々は、戦車や工兵隊などを使ってやらなければなりません。

我々が排除しなければならないもう一つの脅威は、対戦車ミサイルの脅威です。それはヒズボラの支持者であるシーア派の自宅、近距離からしか発射できず、したがって、我々はイスラエル人を危険にさらす、いかなる立場も排除し、国民の帰宅を確実にしたいと考えています。

ですから今、イスラエル軍は、10月7日のような事態が再び起こる可能性を排除するために、南レバノンに侵攻しました。それを排除するには、戦車、工兵部隊、特殊部隊を投入し、テロの標的を見つけて破壊し、地下のインフラを見つけ、それを掃討し、破壊します。繰り返しますが、そうです、私たちは大成功しています。我々はすでに、ヒズボラからその能力のほぼ50%を奪取しました。しかし、残りの50%は数万発のロケットと数万人のテロリストです。つまり、これはモンスターです。それは中東全体、そして世界全体を脅かしている怪物だと言ってもいいでしょう。そしてその怪物は二日以内に破壊することはできず、空中からのみ破壊することもできません。

残念なことに、米国政権内の勢力がイスラエルの地上侵攻に関する情報を漏らしました。おそらく実際の侵攻が始まる2、3時間前でしょう。なぜそんなことをするのか、私には理解できません。なぜなら、そんなことで私たちの計画が変わることなく、ただ、私たちの命を危険にさらすだけです。しかし、米国大統領の停戦の呼びかけは、ばかっていると言えます。というのも、昨年を通じて彼が最後に北部での停戦を呼びかけたのはいつでしたか？イスラエルがあらゆる場所で反撃を開始すれば、世界は停戦を求めます。我々の北の国境は昨年、何千発ものロケット弾にさらされてきたが、停戦を求める者は誰もいませんでした。なぜか？イスラエルが報復しなかったからです。我々がようやく報復した今、誰もが停戦を求めています。信じられません。

ひとつ皆さんに言うておきますが、私たちは同じではありません。国民は同じではありません。同じリーダーではありません。同じ考え方ではありません。政治家や主に將軍たちの頭の中を占めていた、進歩的リベラルのガラクタは、今では他の場所において、そして、私たちは決意しました。我々には回復力があり、私たちには忍耐力があります。私たちには、我慢強さと持久力があります。そして北イスラエルの人々は、イスラエル国防軍に、こう言ったのです。「必要なだけ時間をかけてください。私たちはさらなるロケットに耐え、家から離れています。数か月必要なら、そうしてください。3ヶ月、4ヶ月、5ヶ月でも。しかし、今回は仕事を終わらせると約束してください。そうすれば、私たちが帰宅した時には、1、2か月ではなく、40年、50年続くように。」

皆さん、簡単なことではありませんが、私たちは、やらなければなりません。私たちは、それを実行する決意です。米国の選挙は、米国の選挙です。つまり、私たちは、2人の候補者が何を言おうと、

関心を示すのをやめました。大統領と副大統領が、今、私たちに言っていることは特に。私たちは気にしません。正直に言えば、そちらのことは、そちらでやってください。私たちは、私たちのことをします。そして、私たちに仕事を任せてください。これは、世代に一度しかない、貴重なチャンスです。中東で急速に広がり、すべてを窒息させている癌を除去するためです。

ヒズボラの崩壊を、多くの人々が喜んでいますが、イラン、レバノン、シリア、この地域には、何百万人もの人々が、豊かな生活を送りたいと願っています。彼らはイランのシーア派による破壊、死、絶滅の嵐にうんざりしているのです。彼らは疲れています。

ですから、私の Telegram をご覧ください。そこに書きました。主に、これはイランについてですが、次はイランだということは、誰もが知っていると思います。

さて、聖書的に言って、イスラエルは今すぐにイランを破壊できるのか、あるいは破壊するのかと、私に問われるなら、いいえ。聖書によれば、イランはエゼキエル戦争に参加するために依然としてそこに留まらなければなりません。しかし、エゼキエル同盟が復讐を果たすのを待つためには、イランは無力化される可能性があり、おそらくそうなるはずですが。それからイスラエル首相は、昨日、イランに警告を発しました。どうやら、彼らは、イスラエルの政治家を暗殺する試みを強化しているようです。そのため、イスラエルのシークレットサービスは昨日、イランがそれを試みることを示す兆候が増えている、と発表しました。

我々はまた、イエメンのホデイダでも攻撃を行い、イランに明確なメッセージを送りました。「我々は、イランを攻撃する能力を持っている。そして我々は、フーシ派に対して行ったのと同じことを、お前たちに対しても行うことができる、石油インフラを破壊することが出来る。」私たちにそれが可能です。そして、昨日は、イスラエル首相がイラン国民に訴えました。すべては私の Telegram チャンネルにあります。ベンヤミン・ネタニヤフ首相が、英語でイラン国民に語りかけました。「我々はあなた方と戦争するつもりはない。実際、私たちはあなたを愛し、応援しています。そして私たちは、あなた方が、アヤトラ政権下で苦しんでいることを知っています。それはわかっています。」しかし、イスラエルがイランに送った脅威は、次の通りです。「もし、お前たちが攻撃して来るなら、我々はイランの戦略的な拠点を攻撃する。」イランには戦略的な場所は、2種類しかありま

せん。彼らの石油・ガス産業と原子力施設、それだけです。彼らが気にしているのはそれだけです。そしてそれは、私たちにとって戦略的なことです。ですから、イランは警告を受けました。今がそれをする適切な時期です。私に言わせれば、それは一世代に一度のことです。物事はあっという間に逆転し、勝利の側に立って速く走れるのです。彼らがまだ混乱している間に破壊します。こういった機会は、そう頻繁に訪れるものではありません。我々は攻撃されましたから、攻撃する正当性があります。私たちには、その能力があり、十分な装備も整っています。そして、私たちには決意があります。こういうことは、国民全体が団結して取り組むことです。愚かな政治家たちは違うかも知れませんが、だから、彼らは政治家なのです。しかし国民は…皆さん、私のテレグラムチャンネルに行って、昨晚の嘆きの壁での祈りを見てください。何万人もの人々が集まり、兵士たちの後ろ盾となって、彼らのために祈っているのです。全員です。今こそこの癌を取り除く時、今です。

繰り返しますが、聖書的には…これを理解することが重要です。ほら、私はソーシャルメディアで、この件を報道しようとしている多くのユダヤ人をフォローしています。ユダヤ人の中にはイスラエルに住んでいる人もいますが、ほとんどはアメリカに住んでいます。その彼らが、最もよく書く事は何だと思いませんか?彼らは「私たちは聖書の時代に生きている」と書いています。聖書的。誰もが、これが聖書的事であることを理解しています。これは、私たちの能力をはるかに超えることだと誰もが理解しています。これは大きなこと、これは注目すべきことです。これは、神にしか出来ません。2週間前、すべてがひっくり返って、そしてイスラエルは今、敵を打ち砕いています。そして彼らは逃げ惑っていて、彼らは暴露された。

分かりますか?彼らは、私たちの恐怖心を利用していただけです。何年もの間、私たちは恐怖を植え付けられてきました。ヒズボラによって、何十万人もの犠牲者が出る、ハマスを壊滅させることは不可能だ、イランはどんどん大きくなっていき、我々を窒息させようとしている。よく聞いてください。これは、イスラエルの将軍たちも抱いていた恐怖だったのです。そして、ポケベルという一つの出来事によって、一夜にしてすべてが一変しました。皆さんは、信じないでしょうが、イスラエルは、2週間前にポケベルを作動させるつもりはなかったのです。なぜ、スイッチを入れなければならなかったのか、なぜ、それをしなければならなかったのか、その理由は、それは、ヒズボラの動きが怪しいと我々が疑ったからです。そして、私たちはその機会を失いたくありませんでした。この作戦は、何年

も前から準備されていたので。ですから、私たちが選ぶことさえできないタイミングで、神の御業だったのです。ポケベル攻撃が来て、ラジオ攻撃が来て、そして排除が来て、そして、ヒズボラの能力を完全に破壊しました。

そして今、私たちは...ほら、1年前...考え方の変化を説明すると、1年前、イスラエルはヒズボラが国境近くに建てたテントを撤去することを恐れていたのです。テントです。それが今、私たちは毎晩ベイルートの中心部で建物を破壊しています。私たちが不自由にした、恐怖の壁は消え去りました。恐怖は人を動けなくし、麻痺させます。ちなみに、これが私たちの人生において敵が罪を使って行うことです。そして、罪が、支配するようになり、そして敵は言うのです。「今、お前を捕まえたぞ。お前は麻痺している。今や、お前は恐怖を感じるべきだ。」そして我々は国家として、将軍たちも軍隊も政治家たちも、2週間前まで恐怖で麻痺していたのです。その精神的な障壁は消えました。そして我々は今、中東で、我々の存在に対するあらゆる脅威を一掃するこの作戦に全力を尽くしています。

ですから、私たちは聖書の時代、信じられない時代に生きているということを、理解していただきたいのです。そのようなことを経験できる世代は、ほとんどありません。数百年に一度、流れを変えるような出来事が起こるとしたら、生涯でそれを経験できる人はほとんどいません。それが、ここで私たちは、本のページをめくる瞬間に生きています。以前の人々は同じページを読んでいました。私たちは、ページがめくられるのが見えます。私たちは新たな段階に移行しています。これから、信じられないようなものが見られるでしょう。真剣になり、準備を整える時が来ました。

ですから、皆さんにはイスラエルのために祈り続けるとともに、自分自身の人生も振り返ってください。そして、覚えていてください。聖書の時代、歴史の時代です。私たちは、真実のために立ち上がることに、強い意志を持って、暴徒や敵が何を言おうと、恐れぬことです。これまでです。その恐怖を蹴飛ばしてください。恐怖に麻痺されないでください。

皆さん、今です。一晩中...昨夜は約45分しか寝ていません。一晩中、F-16が離着陸を繰り返していて、そして至る所で爆撃が行われました。今、彼らが離陸しました。聞いてください。これが一晩中、聞こえていたのです。これです。すばらしい。それで、まず最初に、お願いがあります。このビデオ

をシェアしてください。ソーシャルメディアでは、完全に抑制されています。ソーシャルメディアは単なるゲームなので、私は Telegram チャンネルを使うのです。

ほら？[F-16 の音]さて…私にとって、これは、耳に心地よい音楽、これは、おはようの挨拶です。繰り返しますが、私の Telegram チャンネルをチェックしてください。これらの出来事のため、今夜は中東の最新情報を適切にお伝えできないかもしれません。しかし、今すぐこのビデオをシェアしてほしいのです。「シェア」ボタンを押してそれをあらゆるところに広め、真実のためにしっかりと立ってください。ありがとうございます。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル

ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.

